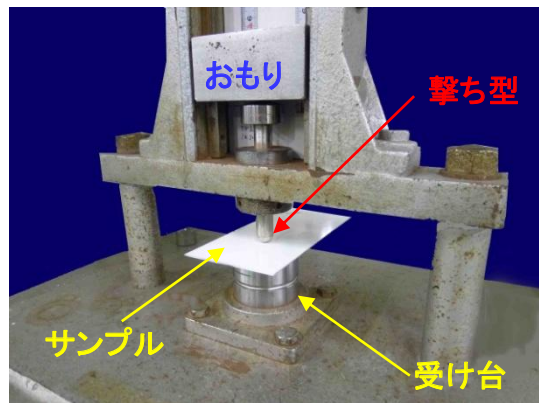


デュポン衝撃試験(耐おもり落下性試験)

1.概要

塗膜(コーティング材)の強度を評価する試験方法です。
 撃ち型と受け台の間にサンプルを挟み、規定の高さよりおもりを落下させます。
 落下高さ及びおもりの質量を徐々に増しながら、塗膜の割れ又は素地からのはがれが生じるおもりの最小質量や落下高さを測定します。



2.試験機の仕様

装置	上島製作所製
落下高さ	最大500mm
落下おもり	300g 500g 1000g
撃ち型	半径6.35mm
受け台	半径6.35mm
参考規格	JIS K 5600-5-3 塗料一般試験方法 塗膜の機械的性質-第3節:耐おもり落下性

※その他の撃ち型、受け台については要相談



デュポン式
衝撃変形試験器

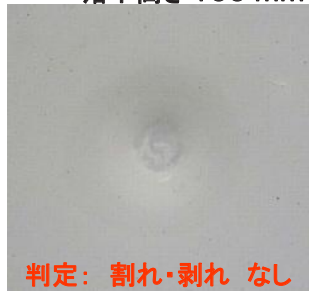
3.試験事例

● 塗膜の耐おもり落下性試験(JIS K 5600-5-3)

塗膜割れ外観写真

試験片A

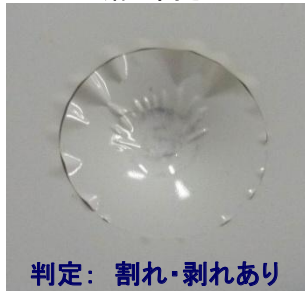
条件①: 落下おもり 500 g
落下高さ 100 mm



判定: 割れ・剥れ なし

試験片B

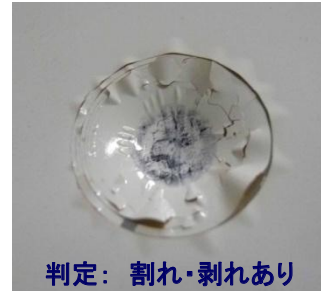
条件②: 落下おもり 500 g
落下高さ 200 mm



判定: 割れ・剥れあり

試験片C

条件③: 落下おもり 1000 g
落下高さ 500 mm



判定: 割れ・剥れあり